



菜の花で農地再生に貢献

2月24日(火)みよし市役所

豊田・加茂菜の花プロジェクトが活動報告のため、市役所を訪れました。菜の花プロジェクトは菜の花を作付けし、耕作放棄地を農地として再生利用するなどの資源循環型社会を推進する団体で、市内でも活動しています。会長の梅谷明子さんは「うめやあきこ今後はこどもたちが農業の楽しさを実感できる活動も実施していきたいです」と話していました。



今日は楽しいひなまつり

3月3日(火)すみれ保育園

桃の節句をお祝いしようと、ひなまつり会が開催されました。園児たちは、ひな人形が飾られた遊戯室でひなまつりのお話を聞いたり、合唱したりした後、おひなさまの絵が描かれた缶の缶組み・ボーリング・絵合わせなどのレクリエーションを楽しみました。園児の1人は「お歌を歌って楽しかったです。飾りがきれいでした」と笑顔で話していました。



育エールカンパニー合同企業説明会 (就活フェア)

3月3日(火)みよし市役所

育エールカンパニーと求職者とのマッチングや市内企業の人材確保、地域の働き方改革の促進を目的に、合同企業説明会を開催しました。育エールカンパニーとは、本市が認定した仕事と育児の両立を推進する働きやすい会社のことで、当日は学生や転職希望者など約20人が来場。各社のブースを回り、真剣に話を聞く姿が見られました。



未来への門出を祝う

3月6日(金)三好中学校

市内の各中学校で、卒業証書授与式が行われました。春を感じさせる陽気に包まれたこの日、三好中学校では保護者や在校生らが見守る中、165人の卒業生が体育館に入場。吉田祐示校長は「ここで一緒に過ごした時間や仲間を大切に、一步一步未来を切り開いてください」とエールを贈りました。式の後、在校生や先生によって作られた花道を通り三好八幡社へ移動し、仲間や恩師と写真を撮るなど門出の日を楽しんでいました。



こどもたちの安全のために

3月9日(月)みよし市役所

ひまわりネットワーク株式会社から、令和8年度に市内小学校に入学する新1年生へ防犯ブザー537個が寄贈されました。これは地域における防犯対策の取り組みを強化し、こどもたちの安全を守るために贈られたもので、今回で9回目となります。堀井敦代表取締役社長は「こどもたちが健やかに成長するための一助になれば」と話していました。



左から増岡教育長、堀井代表取締役社長